

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-2-18								
事業名：避難誘導防災サイン設置事業								
事業費：総額 19,998 千円 国費 15,998 千円 (内訳：工事費 19,998 千円)								
事業期間：令和2年度								
事業目的：東日本大震災による被害を教訓として、避難誘導防災サインを設置することで、町民のみならず町外からの来訪者への平常時における防災意識の高揚や災害時の避難行動の一助として活用する。また、震災の記憶を後世まで伝えていくことを目的とする。								
事業地区：亘理町全域								
事業結果 避難誘導標識設置 43 基 避難場所等標識設置 40 基								
＜令和2年度＞設置工事（83箇所）19,998 千円								
事業の実績に関する評価								
<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>○津波避難誘導標識等の設置により、津波発生時に町民や町外からの来訪者に対し、避難すべき方向、進路等が判りやすく伝えることが可能となった。また、平常時に目に触れることで、東日本大震災の伝承や防災意識の高揚にも寄与している。</p> <p>⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。</p>								
<p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>○亘理町財務規則等に基づき、適正に指名競争入札を実施して業者を決定し実施した。</p> <p>⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。</p>								
<p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>想定事業期間</th> <th>実際の事業期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事</td> <td>令和2年11月～令和3年2月</td> <td>令和2年11月～令和3年2月</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒ 想定事業期間内で整備を終えており、事業手法として妥当であったと判断する。</p>				想定事業期間	実際の事業期間	工事	令和2年11月～令和3年2月	令和2年11月～令和3年2月
	想定事業期間	実際の事業期間						
工事	令和2年11月～令和3年2月	令和2年11月～令和3年2月						
事業担当部局 亘理町総務課安全推進班 電話番号：0223-34-1111								